

長期欠席者等の支援状況確認リスト

埼玉県教育委員会

Table with school information: 学校名, 年度開始日, 不登校対策担当教員, 教諭, 長欠人数(目標), 長欠人数(予測), 長欠人数(前年), 長欠人数(実際).

分類を正確に行うことができないように、可能な限り、詳細に記入する。
(「発熱3日、貧血4日」など)
特に、起立性調節障害、過敏症腸症候群、ゲーム依存症等は明記する。

重いケースについては、専門的な支援が必要であることから、少なくとも1つは○がつくと考えられる。

に追加した後、「学年順並べ替え」されています)

の挿入は不可です。

2024年6月28日 更新

Main data table with columns for student info, absence status (2024), reasons for absence, and past absence days. Includes a '備考' (Remarks) column.

- 「登校支援」
教職員が電話連絡や家庭訪問を行うなど、登校に向けて行う支援。
○「保護者支援」
保護者の面談やSC等によるカウンセリング等の支援。
○「別室支援」
保健室や相談室、校内教育支援センター(SSR)等による支援。
○「その他」
上記以外の学校における支援(オンラインによる学習支援等)
※具体的な支援内容は備考欄に記入する。

「いじめ」に○が付く場合は「いじめの重大事態」のおそれがある。

「その他」について
・保護者の教育に関する考え方、登校についての無理解、家族の介護、家事手伝いなどの家庭の事情から長期欠席して入る者
・外国での長期滞在、国内・外への旅行のため、長期欠席している者
・連絡先が不明なまま長期欠席している者

SC, SSWとも、児童生徒及び保護者が、直接関わっていない場合であっても、ケース会議への参加や担任への助言など、間接的な支援を受けている場合も○をつける。
また、ほとんどの場合、養護教諭や相談員が関わっていると考えられる。その場合も○をつける。

【備考へ記入するもの】
・教育支援センターへの通室により出席扱いとした日数。
・遅刻や早退の日数。
・特記すべき連携している関連機関等(フリースクール等の団体名等)
・「支援の状況(その他)」具体的内容
・その他、支援の参考になる事項(家庭の状況、本人の状況)

ここでの欠席数は、授業日に学校に登校していない日であり、「出席扱い」は含まれない。

体調不良や気分不良が「主な欠席理由」となれば「病気」であり「不登校」ではない。
「不登校」と判断する場合は、主な欠席理由が上記の「不登校要因」に該当する場合のみ。

- <区分>
1 いじめの被害の情報や相談
2 いじめの被害を除く友人関係をめぐり問題の情報や相談
3 教職員との関係をめぐり問題の情報や相談
4 学業の不振や頻繁な宿題の未提出
5 学校のみまり等に関する相談
6 転編入学、進級時の不適応による相談
7 家庭生活の変化に関する情報や相談
8 親子の関わり方に関する問題への情報や相談
9 生活リズムの不調に関する相談
10 あそび、非行に関する情報や相談
11 学校生活に対してやる気が出ない等の相談
12 不安・抑うつに関する相談
13 障害(疑いを含む)に起因する特別な教育的支援の求めや相談
14 個別の配慮(13以外)についての求めや相談

「出席」は学校へ登校した日とする。
・教育支援センター等の公的機関への出席日数は、「備考」へ記入する。

状態1 ... 登校は辛い不安を感じている(元気がない)
状態2 ... 心の中では登校が辛い(欠席はしていない)
状態3 ... 基本的には教室で過ごす、遅刻・欠席がしばしばある
状態4 ... 登校しても教室に入らず、別室登校している
状態5 ... 登校はできないが学校以外の施設への定期的参加はできる
状態6 ... 比較的気軽に外出はできる
状態7 ... 家庭内では安定しているが、外出は難しい
状態8 ... 部屋に閉じこもり、家族ともほとんど顔を合わせない

・問題行動等調査における<区分>をもとに、入力する。
・学級担任など当該児童生徒の状況を最も把握することができる教職員が、本人や保護者、スクールカウンセラーが該当する児童生徒について、当てはまる項目全てに○を入力する。
※2 「その他」の具体例
・保護者の教育に関する考え方、無理解・無関心、家族の介護、家事手伝いなどの家庭の事情から長期欠席
・外国での長期滞在、国内・外への旅行のため、長期欠席している者
・連絡先が不明なまま長期欠席している者
※3 「学校外の機関」について
・相談・指導等を受けた場合は「○」、そのうち、指導要録上の出席扱いにした場合は「◎」を選択する。

欠席が目立ち始めた児童生徒や気になる児童生徒について、その都度、リストに追加する。

令和6年度問題行動等調査(令和7年度分)にデータを反映することができる。
【別シート：問題行動等調査用データ】

令和6年6月作成